



The Pragmatics
Society of Japan

日本語用論学会 第22回大会

The 22th Annual Meeting of Pragmatic Society of Japan

PSJ2019

ことばの共有・進化・
適応をめぐる語用論

2019年

日時

11月23日(土・祝) / 24日(日)

会場

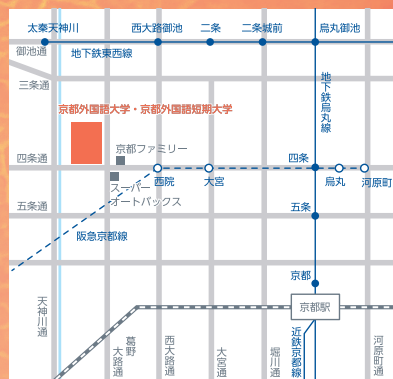
京都外国語大学 (京都市右京区)

招待講演

(11/23)

“English as a Lingua Franca:
The Pragmatic Perspective”

István Kecskés (ニューヨーク州立大学名誉教授)



※地図をクリックしていただくと
GoogleMapがひらきます

シンポジウム

(11/24)

『音声・言語・こころ:』

ヒトのコミュニケーションの進化的起源をいかに捉えるか』

登壇者: 岡ノ谷一夫 (東京大学) 「コミュニケーション信号の多様性とその進化要因」

香田 啓貴 (京都大学) 「サルが発声からヒトの発声に至る道筋」

橋本 和秀 (九州大学) 「『こころの階層性』は誰にとって必要なのか」

司会者: 松井 智子 (東京学芸大学)

ポスト・コンファランス

(11/25)

“The socio-cognitive
approach to pragmatics”

István Kecskés

(ニューヨーク州立大学名誉教授)

時間: 15:00~16:30 (受付開始14:30~)

会場: 京都外国語大学R941 (9号館4階)



日本語用論学会 secretary@pragmatics.gr.jp

詳細情報 http://pragmatics.gr.jp/conference_info/next_conference.html

